**２０▲▲年度　〇〇都道府県市町村保健師管理者能力育成研修　実施計画・評価計画の概要**

【資料６】

**目的：市町村の管理的立場の保健師が、効果的な保健活動を組織的に展開するために求められる能力や果たすべき役割を理解し、**

**地域住民の健康の保持・増進に貢献する資質の向上を図ることができる。**

**本研修の一般目標：**市町村保健師管理者として自身が管理的立場である組織の活動を、根拠に基づいて推進する為のマネジメントの資質を向上することができる。

（達成時期：研修終了2～３か月後）

対象：市町村保健師管理者および次期管理者（係長級以上～課長補佐級以下）\*統括保健師及び課長級等は講義の聴講のみ可

：「自治体保健師の標準的なキャリアラダー」のB2～B3レベル、A4～A5レベルの能力の者

表8　市町村保健師管理者能力育成研修【実施計画・評価計画】概要案

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **一般目標（GIO）** | **到達目標（SBO）** | **実施計画（研修プログラム）** | **評価計画（評価指標・目標値・方法・時期）** |
| １）自身が管理的立場である組織の活動を、根拠に基づいて推進する為のマネジメントの資質の向上 | （１）我が国における地域保健動向と、今後の課題について説明できる | ・項目① 国の保健活動方針および各都道府県の現任教育体系を踏まえた市町村保健師管理者への期待」  　　　　方法：講義、時間：60分  講師：各都道府県の保健師管理職  内容：講義等依頼内容参照 | ※①～⑧に関する下記の評価計画  ア）受講者  ：自記式アンケート調査を研修前後及び2～3か月後に実施（資料20，21,22参照）  ：研修への参加態度の観察（資料9参照）  【ストラクチャー評価計画】資料7参照  【プロセス評価計画】  ・研修体制：開催時期、開催場所等の評価値１と２の合計70%以上  【アウトプット評価計画】  ・到達目標：評価値1と２の合計70%以上  :研修前後・研修２か月後時の変化が70%以上の状態  ・研修選全体の評価：評価値1と２の合計70%以上  　　：研修後と研修２か月後時の変化の状況  ：研修前後・研修２か月後時の変化が70%以上の状態  ・各講義の理解度・必要性：評価値1と２の合計70%以上  ・研修生の受講態度  【アウトカム評価計画】  ・到達度：評価値1と２の合計70%以上  　　　　：研修前後・研修２か月後時の変化が70%以上の状態  -------------------------------------------  イ）ファシリテーター  ：自記式アンケート調査を修了時に実施（資料23  【ストラクチャー評価計画】資料7参照  【プロセス評価計画】  ・各研修日の終了後に企画運営者との反省会に参加し、その内容をまとめる。  【アウトプット評価計画】  ・グループワークの設定：評価値1と２の合計70%  以上  ・各講義の理解度・必要性：評価値1と２の合計が70%以上  ------------------------------------------  ウ）企画運営者  　：各研修日の終了後にファシリテーターを交えた反省会を実施し、その内容をまとめる  　：研修終了後１ヶ月以内に企画運営者の反省会を開  催し、研修全体の振り返りを実施（資料24） |
| （２）市町村保健師管理者として、根拠に基づいて施策・事業をマネジメントするための具体的方法を述べることができる | ・項目①を踏まえた上で  ・項目②「組織におけるリーダーシップとマネジメント」  方法：DVDによる講義　時間：30分  講師：グローバルヘルスマネジメント研究所  所長　熊川寿郎  または学識経験者等による講義  　　　　内容：プログラム参照  ・項目③「市町村保健師管理者に必要な機能と能力」  方法：DVDによる講義：60分  講師：日本赤十字看護大学　教授　成木弘子  または看護系大学等保健師教育機関の教員の講義可  内容：プログラム参照  ・項目④「根拠にもとづく事業・施策の展開」  方法：講義、時間：60分  講師：看護系大学等保健師教育機関の教員  または千葉大学　教授　宮崎美砂子　DVD 可  内容：講義等依頼内容参照  ＊尚、項目②～④のDVDは都道府県研修部局へ配布済み  ・項目⑤「事業・施策における管理者としてのマネジメント」  方法：事前課題と演習Ⅰ、時間：130分  講師：事前課題作成提供  　　　地域保健総合推進事業編　本ガイドライン  　　：演習Ⅰコーディネーター　各都道府県担当者  　　　　　　ファシリテーター　各都道府県保健師  内容：講義等依頼内容参照 |
| （３）各市町村保健師の活動方針（ありたい姿やビジョン）を踏まえ、施策展開に必要な組織運営管理、人材育成・人事管理を含むマネジメントのあり方について説明できる | ※上記項目①～⑤を踏まえた上で  ・項目⑥「保健師管理者への期待」  方法：講義、時間30分  講師：事務職の管理者  内容：講義等依頼内容参照  ・項目⑦「事業・施策化における管理者のあり方」  方法：講義＋コメント、時間：60分  講師：市町村における保健師管理者  内容：講義等依頼内容参照  ・項目⑧「事業・施策における管理者としてのマネジメントのあり方」  方法：事前課題・演習Ⅱ・まとめ、  時間：175分＋30分  ：事前課題ワークシート講義資料提供  地域保健総合推進事業編　本ガイドライン  　　：演習Ⅱコーディネーター　各都道府県担当者  　　　　　　ファシリテーター　各都道府県保健師  内容：講義等依頼内容参照 |
|  | ※上記①～⑧共通  ・開催場所：〇〇  ・開催日：〇〇年〇〇月〇〇日～○○月〇〇日  ・予算措置：〇〇  ・周知・広報：〇〇  ・工程：工程表の作成  ・物品：配付資料等  ・企画運営体制：〇〇  ・関係機関との連携  ：〇〇大学への講義依頼：市町村との連携  ・企画運営体制：〇〇  ・演習ファシリテーター：講義等依頼内容参照  ・関係機関との連携：〇〇大学への講義依頼  　　：市町村との連携 |